
平成 23 年度 TOPIC ネットワーク担当職員研修会 開催報告

総合情報処理センター 吉 崎 弘 一

TOPIC（東北学術研究インターネットコミュニティ）では、平成 23 年 9 月 26～27 日に、秋田県仙北市の温泉ゆぼぼにて、「平成 23 年度 TOPIC ネットワーク担当職員研修会」を開催致しました。秋田大学総合情報処理センターも、同研修会の後援である秋田 NOC ネットワーク連絡会の一員として、研修会の運営を担当しました。

研修会には、教育機関でネットワーク運用を担当している教職員とネットワーク関連企業の方々を中心とする 88 名にご参加頂き、2 日間に渡る活発な意見交換が行われました。

===== 平成 23 年度 TOPIC ネットワーク担当職員研修会 概要 =====

開催日：平成 23 年 9 月 26 日（月）～27 日（火）

開催場所：温泉ゆぼぼ（秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田 430）

主 催：東北学術研究インターネットコミュニティ

後 援：TOPIC 秋田 NOC ネットワーク連絡会

プログラム：

9 月 26 日（月）

13：00～ 受け付け開始

13：30～15：05 セッション 1 【1 階 紫苑】

13：30～13：35 開会の挨拶，今野和彦（秋田大学）

13：35～14：05 IPv4 アドレス枯渇後の歴史的 PI アドレス管理，川端 宏生
（JPNIC IP 事業部）

14：05～15：05 震災の影響と大学共同利用機関法人における BCP，湯浅富久子
（高エネルギー加速器研究機構）

15：30～17：00 セッション 2 【1 階 紫苑】

15：30～16：00 データセンターの有効活用，齋藤 義男（東日本電信電話株式会社）

16：00～16：30 クラウド基盤に求められるネットワークの仮想化，宮永 直樹
（日本電気株式会社）

16：30～17：00 東日本大震災時の通信インフラ ～被害状況と復旧・復興の動き
（1）～，岡崎 敦（東北インテリジェント通信）

18：00～20：00 懇親会（1 階 北浦）

20：30～ 夜の講習会（ナイトセッション）【1階 紫苑】

- ・ID管理の移り変わり，太田 隆（仙台高等専門学校）
- ・東日本大震災～被災・復旧までの記録～，千田 栄幸（一関工業高等専門学校）
- ・東日本大震災における東北工業大学情報センターの対応，
早川 修司（東北工業大学）、松田 勝敬（東北工業大学）
- ・スマートフォン拡張現実を使った学内案内システム，鶴川 義弘（宮城教育大学）
- ・マルウェア対策ユーザサポートシステムの研究開発，
笠木 敏彦（KDDI株式会社）， 鶴川 義弘（宮城教育大学）

9月27日（火）

9：15～10：45 セッション3【1階 紫苑】

- 9：15～ 9：30 SINET4の空白県整備とクラウド接続について，阿部俊二（国立情報学研究所）
- 9：30～10：00 商用クラウド活用事例（仮題），辻澤 隆彦（東京農工大学）
- 10：00～10：45 edubaseCloud OSS クラウド基盤の構築・運用・活用，
長久 勝（国立情報学研究所）

11：00～12：00 セッション4【1階 紫苑】

- 11：00～11：30 東日本大震災時の通信インフラ ～被害状況と復旧・復興の動き(2)～，
石川 昌徳（東日本電信電話株式会社）
- 11：30～12：00 研究開発における資金支援について，若生 充（東北総合通信局）



研修会の様子